

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

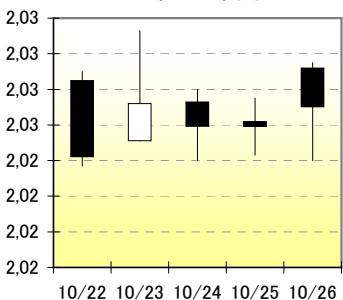


## 1. マーケット・レート

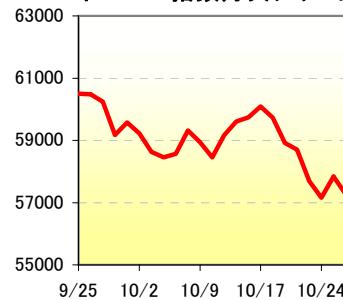
			10月22日	10月23日	10月24日	10月25日	10月26日	Net Chg
Forex	USD/BRL	Spot	2,0250	2,0270	2,0270	2,0250	2,0270	+0,0020
	USD/YEN	Spot	79,92	79,85	79,79	80,32	79,62	-0,7000
	EUR/USD	Spot	1,3052	1,2980	1,2967	1,2946	1,2940	-0,0006
	BRL/YEN	Spot	39,47	39,39	39,36	39,66	39,28	-0,3800
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,31	1,25	1,21	1,30	1,34	+0,0362
		1Year(p.a.)	1,56	1,51	1,49	1,53	1,57	+0,0352
	Real Interest	6MTH(p.a.)	7,12	7,11	7,11	7,11	7,12	+0,0101
		1Year(p.a.)	7,27	7,26	7,22	7,22	7,21	-0,0075
Stock	Bovespa		58.700	57.690	57.161	57.837	57.277	-559,97
Bond	CDS Brazil 5y		110,61	108,94	110,06	109,45	108,17	-1,2890
	Global 40		126,875	127,750	127,500	127,925	128,250	+0,3250

\* これらはインバング市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。

USD/BRL直近5営業日



ボベスパ指数月次チャート



レアル先物金利月次チャート



## 2. 主要経済指標

## 3. 要人コメント

イベント	予想	実績	前回	なし
FGV建設コスト(前月比,10月)	0.23%	0.24%	0.21%	
税収(9月)	78100M	78215M	77074M	
貸付残高(前月比%,9月)	--	1.1%	1.3%	
個人ローン・デフォルト率(9月)	--	7.9%	7.9%	
融資残高(9月)	--	2237B	2212B	

## 4. 週間市況、トピックス

- 今週の為替相場は U\$1=R\$2.0280 で寄り付いた。
- 週初にレアルは 11月 1日に満期を迎えるドル買いスワップについて、伯中銀の継続スタンスを試す動きからドル売りが強まり、買いが優勢となった。
- 翌 23 日には米格付け会社がスペインの 5 つの州の格付けを引き下げたことに加え、同国の第 3 四半期経済成長率が 5 四半期連続でマイナス成長となったことが嫌気され、リスク資産の売りが優勢となった。レアルもつられて売りが優勢となる中、伯中銀によるドル買い介入が実施され、レアルは一気に急落し週間安値となる U\$1=R\$2.0310 を付けた。
- 週央にかけては大口の資金流入の噂からレアルは買い戻され、週間高値となる U\$1=R\$2.0240 まで反発した。
- レアル高圧力が高まる中、翌 25 日には今週 2 度目となる中銀によるドル買い介入が実施されるも、レアル安には進まず、値動きは限定的となった。
- 週末にかけては米第 3 四半期 GDP が予想比良好な結果となったことからリスク資産の買いが見られたが、レアルは中銀によるドル買い介入警戒感から値動きは限定的となり、結局 U\$1=R\$2.0270 で越週した。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。

# Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A



## 5.来週発表される主要経済指標

日付	イベント	期間	予想	前回
10/29	貿易収支(FOB)-週次	Oct 28	--	-\$422M
10/29	中央政府予算	Sep	1.4B	1.6B
10/30	FGVインフレ率-IGP-M(前月比)	Oct	0.11%	0.97%
10/30	FGVインフレ率-IGP-M(前年比)	Oct	7.63%	8.07%
10/30	純債務対GDP比	Sep	35.2%	35.1%
10/30	基礎的財政収支	Sep	4.0B	3.0B
10/30	Nominal Budget Balance	Sep	--	-16.1B
10/31	製造業PPI(前月比)	Sep	--	0.53%
10/31	製造業PPI(前年比)	Sep	--	7.53%
11/1	FGV CPI IPC-S	Oct 31	0.51%	0.57%
11/1	鉱工業生産(季調済/前月比)	Sep	-0.5%	1.5%
11/1	鉱工業生産(季調前/前年比)	Sep	-3.2%	-2.0%
11/1	製造業購買担当者指数	Oct	49.9	49.8
11/1	貿易収支(FOB)-月次	Oct	\$2000M	\$2557M
11/1	輸出-US\$100万単位	Oct	\$22145M	\$19999M
11/1	輸入-US\$100万単位	Oct	\$20100M	\$17442M

## 6.来週の為替市場注目点

予想相場レンジ : 2.01 – 2.06

今週は約 2 週間振りに中銀によるドル買い介入が 2 度に渡って実施されたことから、レアルはリスク資産の動きに連動せず週を通じて限定的な値動きとなった。ブラジルでは来週 2 日が祝日であることから週末にかけて流動性が低下することが予想されるほか、海外市場では米失業率を含む多くの経済指標が注目されている。但し、マーケットでリスク資産の買いが優勢となる局面が見られても、ブラジルでは伯中銀によるドル買い介入警戒感が強く、レアルの値動きは引き続き限定的となろう。